

ア 文化芸術活動の推進

現

状

と

課

題

市民や市内文化団体等との協働は、より充実した事業の展開を推進できるものと考えており、とくに文化芸術は人々に潤いとやすらぎを与え、情操豊かな生活を享受します。自主的に活動されている各文化団体の成果発表の場となる文化祭や市民の方々が創作した美術作品の発表の場である美術展では、文化芸術を鑑賞する機会の間にもなります。

また、文化活動に対する助成制度、補助事業のほか、各文化団体の活動に対し交付金等の支援を行っています。文化振興助成事業は、市民の自主的な文化事業や創造的な芸術活動を支援し、市内の団体や個人の文化力向上に寄与しておりますが、事業の原資にあたる文化振興基金の寄付が年々減少傾向にあることから、文化振興基金への寄附に関する税の優遇措置等を強調するなど、積極的な広報・PR活動が必要であると考えます。

さらに、文化芸術活動を担う人材の育成を促進しております。課題として、文化芸術活動の中核を担う各種文化団体において、高齢化が進んでおり、各種文化芸術の保存・継承等に関して影響が出ることが予想されます。

今後においては、行政から情報の提供、助言などを適宜行い、若い世代の人材の発掘、育成を推進していく必要があります。

施策の方向性

- ◆市民に文化芸術に触れる機会や創作体験の場を提供するとともに、誰もが「ゆとりと潤い」を実感できる心豊かな市民生活の創出を目指していきます。
- ◆文化芸術ネットワークの構築を図り、文化活動・各文化団体の活動に対する助成制度、補助事業、交付金等による支援を行っていきます。
- ◆文化芸術を担う人材を発掘し、音楽や美術等における世代間の交流を促し、将来の文化芸術の担い手の育成を図っていきます。

主な取り組み



文化芸術に触れる機会の提供の推進

- 広く市民が身近で良質な音楽に触れ、音楽を楽しむ機会を設け、気軽に参加できる市民コンサートを実施していきます。
- 川口総合文化センターや市内公共施設等を活用し、幅広い分野の文化・芸術に関する鑑賞事業を展開します。



文化団体等の活動支援の推進

- 文化振興助成事業として市民の自主的な文化事業や創造的な文化芸術活動を積極的に支援していきます。また、この事業の根幹である文化振興基金への理解・賛同を介して、市民・企業・行政三位一体となって文化芸術を支援する仕組みづくりを確立し、文化芸術でうるおいのある豊かなまちづくりを推進する牽引力を創出します。
- 文化団体連合会、市民音楽協会、美術家協会と連携し、文化祭や美術展を実施し、市内の文化団体や市民の創作した美術品の成果発表の場を交付金によって支援していきます。
- 音楽を通して市民の情操豊かな生活を享受することを目的とし、かわぐち音楽の日を制定し、本市の音楽文化の創造と育成を図るため交付金によって支援していきます。



文化芸術活動に携わる人材の育成の推進

- 川口に古くから伝わる伝統芸能初午太鼓の保存・継承を交付金により支援していきます。
- ピアノを学ぶ市内在住・在学の青少年の研鑽意欲を高め、幅広い音楽文化の普及と振興を目的とし、コンクールの実施に伴う事業費を交付しています。
- 創作活動の場所に窮しているアーティストに対して活動の場・旧芝園中学校をアトリエとして提供し、アーティストの育成及び支援を図ります。
- 川口市青少年文化活動奨励賞受賞者の文化芸術に関する活動の業績を広く市民あてに顕彰し、文化芸術活動の支援、育成体制を推進していきます。

イ 文化施設の整備・充実



アートギャラリー・アトリアはアートを扱う専門施設です。市民を中心とした来館者の皆さんと創造する「新しい文化」の一翼を担うべく活動を展開し、多様な表現に触れる機会をつくることで、こころが充実する特別な体験・空間を共有する場が必要であると考えます。具体的には、市民が身近にアートやデザインに出会い、「ものづくりのまち川口」の新しい表現の場として多様な価値観に触れることができる自主企画展覧会や子どもから大人まで楽しめるワークショップ、気軽にもものづくりを楽しみながら専門的なアート作品を作り出す実技講座、研究者や専門家を講師に招き、芸術作品を観る・知るための鑑賞講座等を実施しております。

特に自主企画事業では、「ものづくりのまち川口」で制作・活動している匠に焦点を当て、地元職人が創り出す製品・作品の制作工程や資料を展覧会形式で行うことにより、地域への愛着を深め、美的価値のあるものを身近で鑑賞できる展覧会として評価されつつあります。

しかしながら、自主企画展及びワークショップ・講座等事業を充実させる半面、市民の方々が行う自主活動の発表の場としての貸館事業では、自主企画事業のスケジュールに伴う貸出可能日数の制限などの課題があげられます。

施策の方向性

- ◆アートギャラリー事業の更なる内容充実を図り、市民の文化芸術の鑑賞や創作体験の場を提供していきます。
- ◆市民の幅広い文化芸術活動の活性化を図るため、ハード・ソフトの両面から施設の整備・充実を行い、作品発表の場としてより広い方々に利用できるよう取り組んでいきます。

主な取り組み



魅力ある文化芸術の鑑賞事業や創作体験の場の提供

- 市民の芸術への関心と理解を深め、地域コミュニティ活動を醸成するため、アートギャラリーでの企画展、ワークショップを実施していきます。
- ものづくりを楽しみながら専門的なアート作品を作り出す実技講座、研究者や専門家を講師に招き、芸術作品を観る・知るための鑑賞講座を実施していきます。
- 小・中・高等学校と連携を図り、芸術家を学校に派遣するアーティスト・イン・スクール、学校向けの出張トークの実施に努めていきます。



市民のアート関連自主活動や作品発表の場の提供

- ワークショップなどに協力するサポートスタッフの活動を推進します。
- アート活動や作品発表の場として、多くの市民の方々にご利用いただくために広報活動に努め、展示室・スタジオの貸出を行っています。



アートギャラリー



ア 教育的資源の活用



自分たちが暮らすまちの理解を深め、地域に対する愛着を深めることが現代の子どもたちには求められています。また、現代の子どもたちは、人とのかかわりが希薄であると叫ばれています。さらに、情報化社会の進展によりコンピュータなどの機器を使いながら必要な情報を入手することが可能になり、人を通して学ぶ、自分の体を使いながら学び取る機会が少なくなっているのが現状です。地域の人たちと直接ふれあい、自分の体を使って学ぶことは現代の子どもたちにとって重視すべき活動です。

自分たちが暮らしている地域や社会の中にも、視点をもって見つめ直すと学習の中で活用できる地域資源・人材が数多く存在しており、それらの教材化を積極的に図っていくことは、「しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる川口の教育」にはたいへん重要であると考えられます。将来を担う児童・生徒がさまざまな学習の機会を通して郷土、社会などについて学び取り、豊かに生きていくための力を一人ひとりに身につけさせていくことが求められています。

施策の方向性

- ◆児童・生徒が見学や体験的活動などさまざまな学習活動を展開するためにも、関係諸機関と連携を図りながら地域資源・人材の有効的な活用を推進します。
- ◆関係各部課と連携を図りながら、社会に対する児童・生徒の関心を高め、社会についての理解を深める教育を推進します。
- ◆郷土に対する愛着を深めるためにも、身近にある地域資源・人材を取り上げ、郷土川口についての理解を深める教育を推進します。

主な取り組み



身近な地域資源・人材の有効的な活用

●図書館、科学館、公民館、文化財センター、環境センター、浄水場などの公共施設及びそこで働く人や利用する人、工場、農家、店、商店街など地域の産業や生活等にかかわるものなど身近な地域資源を教材として取り上げて学習を深めています。とくに、実際に児童・生徒が現地を見学したり、直接関係者から話を聞いたりする体験的な活動を重視した学習を行うためにも、関係施設、関係の深い人々と連携を図り学習効果を高めます。



社会についての理解を深める教育の推進

●児童・生徒の学習をサポートし、学習効果を上げるため、租税教室、交通安全教室、障害者体験活動など担当者が直接学校に出向き、出前授業を行います。

●児童・生徒の興味・関心を高め、日常の学習や生活に生かせるよう、子ども経済塾やリサイクル工作教室など講習会、見学会、体験活動などの取組を関係各部課主催で行います。選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことに伴い、模擬投票を体験する活動などの充実を図ります。



郷土川口についての理解を深める教育の推進

●自分たちが暮らすまち川口の特徴について理解を深めるとともに、郷土川口への愛着を深めるために、身近にある市内の地域資源・人材を積極的に取り上げ、教材化を図って学習を図っています。

●市内に残る文化財や年中行事、地場産業、市産品などを教材として取り上げて学習を進めていく中で、歴史教室の実施、鋳物工場などの工場見学、植物取引センターの見学等の体験的、具体的な活動を組み入れながら学習を展開しています。

ア 文化財の調査・保存と計画的な 特別展・企画展の実施



川口市内にある歴史上・学術上価値の高い文化財を調査・記録・保存し、寺社や個人が所有する各地の文化財を将来に向かって保護できるように、特に重要なものについては、文化財指定を行い、修理や管理における補助事業を実施しています。

これらの指定文化財や発掘・収集した文化財資料は、市のみならず国民的財産であることから、市民に広く周知するために文化財センター及び分館郷土資料館展示室で展示公開し、収蔵庫に保管しています。

また、市内における貴重な文化財を消失することなく、どのように保護し次世代に継承していくかが今後の課題となっています。

施策の方向性

- ◆文化財の調査を今後も積極的に進め、歴史上・学術上価値の高い文化財については指定をします。
- ◆指定文化財の中で修理・復旧等が必要な文化財については、補助事業として事業を実施し、保護・保存に努めていきます。
- ◆文化財センター並びに分館において、収集した文化財を常設展示での紹介だけでなく、特別展・企画展を実施してテーマを設け計画的に紹介していきます。

主な取り組み

★ 文化財の調査および指定

- 文化財の調査を進め、歴史上・学術上価値が高いと判断した際、文化財指定し、保護に努めていきます。

★ 文化財の管理・修理・復旧における支援

- 文化財の中には、年月が経つ中で自然に劣化していくことも少なくありません。指定文化財の管理及び修理をする際の支援をしていきます。

★ 計画的な特別展・企画展の実施

- 特別展・企画展を計画的に実施し、収蔵資料のみならず、通常公開されていない文化財についても、所有者の協力を得ながら、展示紹介していきます。



川口市指定有形文化財 金剛寺山門

イ 伝統文化の保存・継承に関わる支援



市内には、「安行藤八の獅子舞」、「江戸袋の獅子舞」、「領家の囃子と神楽」、「安行原の蛇造り」、「川口の木遣」、「八幡木ばやし」など、江戸時代から続く郷土芸能・民俗行事があり、なかでも歴史上・芸術上・学術上価値が高いものについては、市指定無形民俗文化財として保護しています。

これらの伝統文化は、地域の人々によって保存会が結成され、保存と継承がなされてきています。先人たちが長い年月をかけて伝承してきた伝統文化を絶やさないように、保存会の懸命な取り組みにもかかわらず、後継者が不足していることや都市化の進展・社会の変化等によって、今までと同じような方法での継承が難しくなっていることが課題となっています。

また、鋳物業や植木業などにおける伝統的な技術・道具についても、保護・継承への支援ができるようにしていくことも課題となっています。

施策の方向性

- ◆今後も郷土芸能や民俗行事、地場産業などにおける民俗技術の調査を進め、価値の高いものについては文化財指定し、保護に取り組んでいきます。
- ◆伝統文化の保存・継承に関わる支援をいたします。
- ◆伝統文化の保存・公開活動を市民に向けて広く普及していくことにも取り組んでいきます。

主な取り組み

★ 伝統文化の調査および文化財指定

- 郷土芸能や民俗行事、地場産業の民俗技術など伝統文化の調査を進め、歴史上・芸術上・学術上価値の高いと判断した際、無形民俗文化財等に指定し、保護に努めていきます。

★ 伝統文化の保存・継承に関わる支援

- 郷土芸能・民俗行事を保存・継承していくため、その活動に関わる補助金を交付するなどの支援をしていきます。

★ 保存・公開の広報活動

- 文化財センター及び分館において伝統文化についての展示紹介をする他、市の広報や文化財センターのホームページ等を活用し、伝統文化を広く周知できるようにしていきます。



市指定無形民俗文化財安行原の蛇造り

ウ 古文書・写真等資料の保存と活用

現
状
と
課
題

本市にとって歴史上・学術上価値が高い文化財の中で、書跡、典籍、古文書等の、資料の保存とともに市内の様子を映した写真資料の収集・保管を行っています。収集した古文書等には、近世・近代のものや絵図も多く、全て1点しか存在しないものであるため、文化財としての価値を失わないよう、温度・湿度の管理、防虫の方法など、他の機関との連携を図りながら、より良い保管方法についての検討を進めていきます。

また、多数ある歴史的文書・写真等を必要に応じて利便活用を図るため、データベース化をさらに進めていくことや、解読・展示・閲覧などの活用の方向性を検討することが今後の課題となっています。

施策の方向性

- ◆今後も古文書等の中でも歴史上・学術上価値が高いものを収集いたします。
- ◆古文書等の資料について、将来も文化財としての価値を失わない保管方法の研究に取り組んでいきます。
- ◆多数ある収蔵文書・写真等を必要に応じてすぐに取り出せるように、データベース化を進めていきます。
- ◆古文書等資料の解読・展示・閲覧などの活用の方向性を検討いたします。

主な取り組み

★ 文書の収集

- 歴史的な古文書のみならず、現在の文書も含め、将来残していく必要のあるものについて積極的に収集していきます。

★ 古文書の保管方法の研究

- 古文書にとって光や湿度、虫や鼠などから守ることは大変重要です。保管方法や日頃からの管理について研究を深め、取り入れていきます。

★ 古文書・写真資料等のデータベース化

- 収集した古文書・写真資料等を必要に応じてすぐに取り出せるよう、整理に努めるとともに、データベース化を進めていくことで活用しやすい環境をつくれます。

★ 古文書・写真等資料の活用方法の検討

- 古文書等資料の解読をすすめ、展示や閲覧など古文書・写真等資料を活用するための方法を検討していきます。



市指定有形文化財
増田家鑄造関係古文書

ア 生涯学習活動の拠点としての公民館

現
状
と
課
題

教育基本法に「国民一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図らなければならない」と生涯学習の理念が明記されています。

本市では、市民一人ひとりが主体的に学ぶ「ふれあって 学ぶ生涯 人づくり」を標語に、多くの市民の自発的、主体的な生涯学習活動を支援し、地域社会の文化・福祉の向上に努めてまいりました。

しかしながら、急速な社会構造の変化に伴い、学習活動者の高齢化が進展する中で、青壮年世代が積極的に参加し活動できる環境への転換と、高齢者力の更なる活用を図り、地域社会の活力を維持向上できる仕組みづくりを推進することにより、あらゆる世代が様々な分野で、その役割や能力を発揮、活動できる環境を整備する必要性が生じてきています。

併せて、生涯にわたり多くの市民が自発的、主体的にいつでも学べる多種多様な講座・教室等を実施し、一般教養はもとより専門性の高い分野や現代的課題等の学習機会の提供に努めてまいりましたが、さらなる市民ニーズの進展や高欲求化に対応するための、新たな時代の趨勢に併せた学習機会を提供していく必要があります。

施策の方向性

- ◆若年層や現役世代の参加が期待できる、多種多様な魅力ある学習機会の提供に努めます。
- ◆「知識基盤社会」に対応できる、多様性を受容できる人材の育成に努めます。
- ◆地域社会の活力の維持・向上を図り、新たな地域力を創出できる、学習環境の整備に取り組んでいきます。

主な取り組み



生涯をととした魅力ある多様な学習機会の提供

- 老若男女、あらゆる世代の多様化・高度化する知的欲求に対し、産・学・諸機関の様々な人材や技能、知見を活用し、学習者それぞれの段階に合わせた、魅力ある学習機会の提供に努めていきます。
- 各種事業・講座・教室等生涯学習に関する情報の収集、発信を推進するとともに、産・学・官・市民との連携を構築し、継続的な学習活動を促す機会づくりに努めていきます。



「知識基盤社会」に対応できる人材の育成

- 産・学・諸機関の様々な人材や技能、知見を施設現場で活用することや、地域における専門分野に秀でた人材の発掘・活用に努めます。
- 若年層や現役世代の参加が期待できる、多種多様な魅力ある事業の企画・運営をととし、多様性を受容できる人材の育成に努めます。



魅力ある施設環境の整備の推進

- 公民館等社会教育施設を魅力ある利用しやすい環境へと整備し、若年層や現役世代の施設の利活用の促進に取り組んでいきます。
- 新たな学びや集いに繋がる、多角的な生涯学習情報や資料の収集・蓄積に努め、地域における生涯学習の発信拠点となるよう取り組んでいきます。
- 時勢に適応した新しい地域社会の、文化の向上・福祉の増進を担う拠点としての、役割を発揮できるよう努めていきます。

イ ネットワーク機能を活用した図書館

現

状

と

課

題

中央図書館を中心に5地域館1分室で運営をし、計画性のある図書館資料の収集・保存に努めています。

図書館では、市民の知的要求に応えるために、図書館資料の貸し出し・閲覧及びレファレンスサービス等による情報の提供など様々なサービスを行っています。

また、子どもの読書活動を推進するため、絵本の読み聞かせやストーリーテリング等幼児・児童を対象とする事業等を実施しています。

今後も、新しい時代に対応しつつ、あらゆる世代に、より質の高いサービスを提供するとともに、家庭・地域・学校における子どもが読書に親しむ事業の展開など、より一層の充実を図ることが必要です。

施策の方向性

- ◆多様化する社会の変化に対応しつつ、効率かつ計画性のある図書館資料の収集・保存に取り組んでいきます。
- ◆図書館資料の提供や調査の支援を行い、関連機関や他の図書館と連携を図り、効率的かつ的確な情報の提供に努めていきます。
- ◆子どもの心の成長に重要な役割を果たす読書を推進するため、児童サービスを充実させ、学校との連携・支援を進めていきます。

主な取り組み



図書館資料の収集・保存

- 図書や新聞・雑誌及び視聴覚資料等の、計画的な収集・保存の充実に努めていきます。特に郷土資料は地域の財産として積極的且つ継続的に収集し、保存の工夫に取り組んでいきます。



レファレンスサービスの充実

- 高度情報化社会において、多様化するレファレンスに対応するため、職員の資質の向上を図っていきます。
- 蓄積したレファレンス事例の共有化を図るため、データベース化を進めていきます。
- 国立国会図書館や県立図書館のレファレンス事例、外部データベースを活用し、専門機関等とも連携しながら、効率かつ的確なサービスを進めていきます。



読書に親しむ機会の提供

- 子どもの発達段階にあわせ、子どもと本の世界を結びつけるため「おはなし会」等を継続的に実施していきます。
- 児童・生徒の読書及び学習支援の一環として、図書の貸出や出張ブックトークさらに教員向け研修会など、学校との連携について計画的に実施していきます。
- 保護者やボランティア等を対象に、絵本の読み聞かせやストーリーテリングの講座を実施し、その充実を図ります。



ウ 常に新しい発見ができる科学館

現
状
と
課
題

科学の分野に関することは、身の回りにあふれており、人々の生活を豊かにしています。しかし、これに気づき、意識しながら生活している人は多くはありません。

児童・生徒の理科に対する興味・関心は高いが、大人になると理科に触れる機会も減り、興味・関心も低くなる傾向にあります。市民の科学に対する興味・関心を高め、科学を身近に感じてもらえるようにするために、市民に科学に触れる場と機会を提供し、生涯にわたり科学に親しむ心を育てる必要があります。

また、学校での理科教育においては、情報の関係性を理解して解釈したり、自らの知識や経験と結びつけたりすることに課題がある（OECD PISA調査）とされ、児童・生徒の「思考力・判断力・表現力」の育成が求められています。

施策の方向性

- ◆科学に触れる場と機会を提供し、生涯にわたり科学に親しむ心を育成します。
- ◆多くの市民の興味・関心を引く事業やイベントの充実を図ります。
- ◆学校の理科教育への支援を充実させ、小・中・高等学校との連携・協力を推進します。



主な取り組み



科学に対する理解の深化、普及・啓発の推進

- 市民が生涯にわたり科学に触れる場を提供し続けるために、科学展示室・プラネタリウム・天文台の3つの施設を生かした事業の展開、見直し、改善、充実に努めます。
- 科学への理解を深めるため、専門的な情報や資料の収集・発信・提供に努めます。



特色ある事業・イベントの充実

- 大学や博物館、企業等関係諸機関との連携・協力を図り、より多くの市民に科学に親しむことができる特色あるイベントの企画・開催を推進します。
- 利用者の多様なニーズや年齢構成等に対応する事業の改善や開発、また、それらに特化したイベントの企画・開催を推進します。



学校教育活動との連携

- 社会背景や学校のニーズに合った学習プログラムの開発、改善、充実させ、児童・生徒の科学への興味・関心の向上、思考力・判断力・表現力の育成に努めます。
- 科学館職員の専門性を生かし、学校や地域と連携して実験の演示や天文の観測等を行い、学校の理科教育への支援の充実に取り組みます。
- 市内高等学校との連携を深め、科学館を生徒の発表の場やコミュニケーション能力向上の場として活用するとともに、高校生が参加することにより科学をより身近に感じられる事業の充実に努めます。



ウ 社会教育施設の整備・充実

現
状
と
課
題

本市では、中核的な社会教育施設として位置づけている、公民館、図書館を中心に、多くの市民の参加による生涯学習活動が展開されています。

しかしながら、これら社会教育施設の多くは、昭和40年から50年代の第二次高度経済成長期に建設・整備された、築後30年以上経過した建物で占められており、その老朽化対策を講じる必要に迫られています。

今後の施設の整備については、施設の老朽化に伴い逐次、改修・補修・建替えによる建物の更新を図り、施設の機能維持や性能確保のために長期的視点で、計画的な保全措置を講じる必要性が生じています。

また、急速に進展する少子高齢化、将来的な人口減少の到来を背景とする社会構造の変化が予測される中で、今後この変化に適応した市民サービスの提供を根幹とした、社会教育施設の在り方や役割を見直す必要性が生じてきています。

施策の方向性

- ◆施設の効率的な管理及び効果的な活用に資する運営を推進していきます。
- ◆急速な社会構造の変化に伴う市民ニーズの進展等に対応するための、施設機能の再構築を図るよう努めていきます。



西川口公民館



並木公民館

主な取り組み



社会教育施設の適正な管理・運営の推進

- 川口市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の効率的かつ効果的な管理運営体制の構築と整備に努めていきます。



社会教育施設の計画的な整備の推進

- 地域の学習拠点として重要な役割を担う、社会教育施設の計画的な、耐震化、改築等を推進し、安全性の確保や施設機能の充実に努めていきます。



幸町小学校と併設で改築中の栄町公民館イメージ図
※平成29年2月末完成予定